

始良市女性活躍推進事業【鹿児島県始良市】

地域の実情と課題

本市の総人口はゆるやかに増加する傾向にある中で、女性、かつ配偶者のある者の労働力率が顕著に下がる傾向があり、いわゆるM字カーブが生じていることから出産、子育てにより離職するケースが多い状況がうかがえる。業種別就業者数は医療、福祉分野、卸売業、小売業に多く、就業者流出人口は流入人口の倍になり隣接する鹿児島市、霧島市、薩摩川内市との間で生じている。始良市に本社を置く企業等で「鹿児島県女性活躍推進宣言」を宣言しているものは無く、女性活躍について理解を増進する必要に迫られている。

このような状況から、それぞれのライフステージに応じ、ワーク・ライフ・バランスの理念にのっとり、女性が地域社会において活躍できるよう、職場環境の整備や働き方改革などを行う必要性があり、更に効率的な推進のためには関係団体と連携した取り組みを進める必要がある。

事業の特徴

地域経済を活性化させるためには、女性がキャリアを継続し続けることが重要である。そのためには、官民一体となった女性活躍の理解と普及、そのための基盤整備が欠かせない。そのために、まずは官民一体となった協議会を立ち上げ、始良市の実情に合った効果的な施策を検討・協議・実施する。事業主や人事労務担当者等へ向けてのセミナーや雇用を希望する女性に対しての取り組みも併せて行う。

事業の効果

市民・就労希望者向け及び企業・事業者向けの講座で実施したアンケートによると、おおむね好評であった。また、男女共同参画・女性活躍に関する理解も深めていただけた。

目的・目標

- ①始良市女性活躍推進協議会を設立し2回以上実施する。
→設立を行い、3回(8/4、1/31、3/10)実施した。
- ②始良市女性活躍セミナー、相談会の実施
→始良市女性活躍推進講座として実施した。(延べ参加者) 市民・就労希望者向け(50人)、企業・事業者向け(16人)

連携団体

始良市女性活躍推進協議会(令和2年8月4日発足)
構成員(11名 当分の間は全員女性で構成 順不同)
鹿児島労働局 市商工会 福祉施設(えるぼし認定)
自営業者 市社会福祉協議会 イオン始良店
あいらFM 鹿児島大学 JA あいら
市男女共同参画審議会代表 始良市(職員)

今後の課題

始良市合併10周年記念事業として多くの参加者を見込んでいたが、コロナ禍の影響を受けて、当初の予定からの変更を余儀なくされた。そのような中でも、協議会委員から、現状を把握して今後の展開につなげたいと、事業所等への調査の実施の要望が上がり、令和3年度に取り組むことになるなど、新しい動きが生まれた。また、コミュニティFM(協議会構成員)などを活用した広報などにも取り組みたい。

事業の概要

【始良市女性活躍推進協議会の発足】

構成員(11名 当分の間は全員女性で構成 順不同)

鹿児島労働局 市商工会 福祉施設(えるぼし認定) 自営業者

市社会福祉協議会 イオン始良店 あいらFM 鹿児島大学

JA あいら 市男女共同参画審議会代表 始良市(職員)

設立 令和2年8月4日

開催回数 3回 (うちZOOM併用2回)

内容 第1回 令和2年8月4日(役員選出、事業説明)

第2回 令和3年1月31日(副会長選出、令和3年度に向けた取り組み)

第3回 令和3年3月10日(令和3年度に向けた取り組み)



【始良市女性活躍推進講座】

～市民・就業希望者向け～

第1回 令和2年12月6日 参加人数 17名

内容「わたし色、あなた色、色いろあっていい」

第2回 令和2年12月13日 参加人数 11名

内容「ココロをガマンしないでいい、わたしを私らしく表現しよう」

第3回 日程 令和2年12月18日 参加人数 12名

内容「わたしがわたしらしく生きるために、あなたがあなたらしく過ごせるように」

内容「私たち一人ひとりが大切にされるあいら」

同日オプションプログラムとして「もくもくカフェ」も実施

～企業・事業者向け～

日程 令和2年12月18日(日) 13時～15時 参加人数5社4自治体

①「女性活躍推進と事業主行動計画」について 鹿児島労働局 雇用環境・均等室室長

②事例発表「女性が輝く企業とは? ～取り組み事例紹介～」

株式会社新日本科学 上席執行役員 総務人事本部本部長 長利京美さん

